



平成 28 年 4 月 26 日

産学連携支援

第 9 回「ビジネス創造交流会」の開催について

～ 最先端の研究シーズをビジネスニーズに橋渡し ～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、平成 26 年 3 月に締結した九州大学との産学連携協定に基づき、平成 26 年 10 月より「ビジネス創造交流会」を開催しています。今回、第 9 回の開催概要が決まりましたので、お知らせします

この交流会は、最先端の大学技術シーズと地元企業の事業者ニーズを結び付ける機会を提供し、産学連携を通じた企業の事業力強化と大学の学術研究の活性化及び当行中期経営計画に掲げる“地域との共栄”の実現を図ることを目的としています。

なお、この交流会は今後も 2～3 ヶ月毎の定例開催を予定しています。

記

◆ 概要

日 時	平成 28 年 5 月 26 日（木）16：00～18：00（受付開始 15：30）
会 場	NCB リサーチ&コンサルティング セミナー室 （福岡市博多区下川端町 2 番 1 号 博多座西銀ビル 13 階 TEL092-282-2662）
テ ー マ 発 表 者	テーマ：都市 OS の創る未来 ～ビッグデータの利活用とオープンデータの環境整備～ 発表者：九州大学 共進化社会システム創成拠点 准教授 高野 茂 氏 ※都市 OS とは、都市の状態を把握するための多種多様なデータ（オープンデータ、センサーデータ、交通情報、エネルギー消費量）を収集・蓄積・分析・活用することのできる仕組み。
プログラム	① 16：00～16：05 主催者挨拶 ② 16：05～17：00 講演&討議 ③ 17：00～18：00 交流会（質疑応答、懇談会）
主 催	西日本シティ銀行、九州大学、NCB リサーチ&コンサルティング
定 員	30 名程度 ～事前申込みが必要です～（応募多数の場合は抽選）
参加費	無 料
対 象 者	本テーマに関して、自社単独では研究開発等が困難な事業者の方で、九州大学との共同研究・委託研究等にも関心があるお客さま（当行取引の有無は問いません）
申込方法	①氏名、②会社名、部署・役職名、③電話番号、④メールアドレスを明記の上、5月19日（木）までに FAX、e-mail にて下記申込先へ直接お申し込みください。（制定の申込み用紙はありません。） 申込先 九州大学 学術研究・産学官連携本部 企画グループ <F A X> 092-832-2195 <e-mail> business@imaq.kyushu-u.ac.jp

以 上

本件に関するお問い合わせ先
地域振興部 柚木崎 TEL092-476-2743

第9回ビジネス創造交流会のご案内

九州大学と西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第9回ビジネス創造交流会」を下記のとおり開催いたします。

この会では九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しております。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、原則、隔月の開催を予定しております。

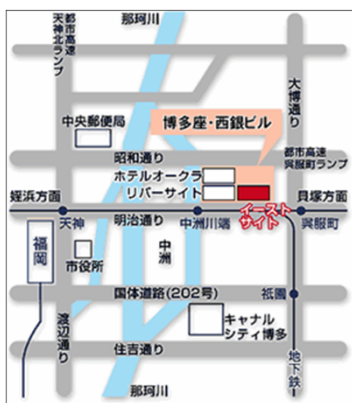
新規事業の開拓や業務の課題解決の参考にして頂けますよう、奮ってご参加ください。

日時

平成28年5月26日（木） 16:00～18:00
（受付開始 15:30～）

場所

㈱NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室
（博多座・西銀ビル13階）
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1



参加申込

参加ご希望の方は、次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

（書式は自由）

- ①氏名 ②会社名・部署・役職名 ③電話番号
- ④メールアドレス

定員：30名（締切：5月19日、応募者多数の場合抽選）

参加費：無料

申込み先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 宛

Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp

FAX: 092-832-2195

プログラム

1. 16:00～17:00 講演

テーマ

【都市OSの創る未来】

～ビッグデータの利活用とオープンデータ的环境整備～

講師：九州大学共進化社会システム創成拠点

准教授 高野 茂（たかの しげる）

<講演概要>

九州大学共進化社会システム創成拠点では、ICTの存在を前提とした社会システムの再構築を目指すべく「都市OS（オペレーティングシステム）」の研究開発を推進しています。都市OSは、都市の状態を把握するための多種多様なデータ（オープンデータ、センサーデータ、交通情報、エネルギー消費量）を収集・蓄積・分析・活用することのできる仕組み（プラットフォーム）を提供します。都市OSでは、コンピュータ上に構築した仮想都市モデルを利用して、収集・蓄積した都市のビッグデータを分析し、都市交通、エネルギー、市民サービスの最適化する解決法を提案し、実世界にフィードバックします。

この「都市OSの社会実装」のためのテストベッドとして、九州大学伊都キャンパスでは、屋内外の人流計測に関する実証実験に取り組んできました。本講演では、伊都キャンパスでのポール型センサーノード（Petit Sensor Box）による屋外人流計測実験およびヒト/モノ/ロボット共生快適生活空間（Big Sensor Box）による実証実験について紹介します。また、収集・蓄積したキャンパスデータを活用したキャンパス問題解決型アプリケーション開発の取り組みであるCode for Ito Campusについても紹介し、今後の社会実装に関する展望について説明いたします。

九大COI コンセプトムービー：

<https://www.youtube.com/watch?v=92ARaBxRwro>

2. 17:00～18:00 質疑応答、懇談会

ファシリテーター：九州大学 学術研究・産学官連携本部
アドバイザー 若林 宗男

問い合わせ先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 晃成 TEL: 092-832-2126

西日本シティ銀行 地域振興部 柚木崎 真 TEL: 092-476-2743



九州大学



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行



西日本シティ銀行グループ
株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング